

県内経済の動き

概況

〔2023年8月～2023年10月の動き〕

緩やかな回復が続く

鉱工業生産指数（8月）は18カ月連続で前年同月比低下、通関輸出額（9月 細島港）は5カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（9月 全店ベース）は24カ月連続で前年同月比増加、「軽」を含む乗用車の販売台数（10月）は14カ月連続で前年同月比増加した。新設住宅着工戸数（9月）は2カ月連続で前年同月比減少し、公共工事（10月 保証対象請負総額）は4カ月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（9月）は前月比▲0.08の1.32倍で、10月の企業倒産は前月比2件減の2件、負債額は同52百万円減の54百万円となった。

県内経済は堅調に推移している。10月から本県独自の観光需要喚起策も開始され、さらなる観光消費拡大や地域経済の活性化が期待される。